折り紙で恐竜を作ろう！

地質科学科　石田　桂

ねらい

　いまから2億年ほどむかし，地球上にはたくさんの恐竜がすんでいた時代がありました．中にはとても大きな体の恐竜もいて，地球上の生物は今とは全く違っていました．しかしある時，恐竜たちはすべて死んでしまい，現在は化石として骨や歯，卵などが残っているだけです．死んでしまった理由についてはいろいろな考えがありますが，大きな隕石が地球に衝突したという考える研究者が多いようです．

　化石として残る骨から，私たちは昔の恐竜の姿を考え，生活を想像することができます．それぞれの恐竜は生活様式にそった体の作りをしています．ティラノサウルスは自分より大きな恐竜に襲いかかるため，早く走れる 2本の足で立ち，鋭い爪を持っています．ブラキオサウルスは体が大きく太い 4本の足でゆっくり歩き，長い首で高いところの植物を食べていました．

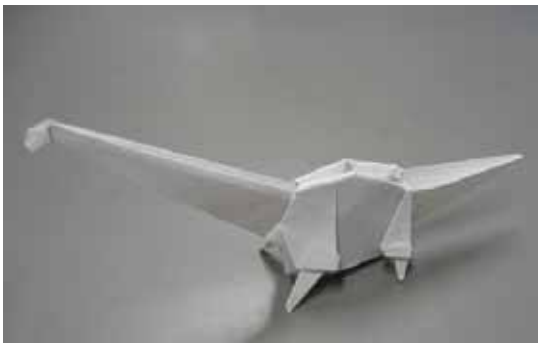
　体の作りとその生活のようすを思い浮かべながら，折り紙で恐竜を作ってみましょう．また，できあがった恐竜を台紙に貼って，木などを描きくわえ，昔の世界を作ってみましょう．

用意するもの

大きめの折り紙，画用紙，絵の具など

＊ブース内に展示してある折り方を参考に作ってみましょう．分からないことはどんどんスタッフに聞いて下さい．

ティラノサウルス



ブラキオサウルス

参考ホームページ

恐竜の折り方はいろいろなホームページで公開されています．

今回は高井弘明さんのページを参考にしました．

http://www.asahi-net.or.jp/~uz4s-mrym/page/origami0.html